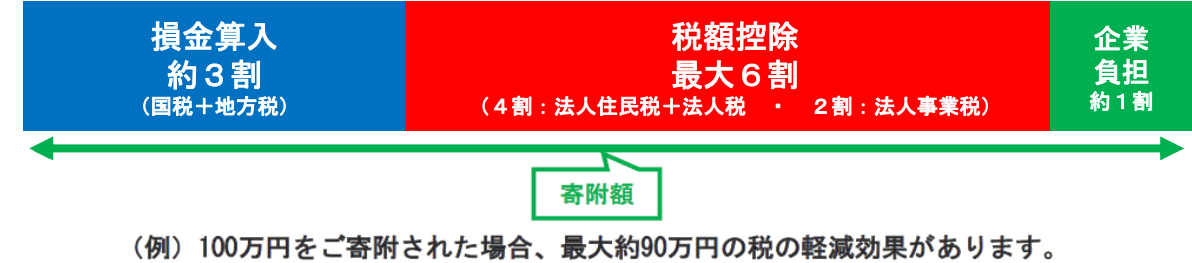


企業版ふるさと納税は正式名称を「地方創生応援税制」という法人を対象とした寄附制度であり、地方公共団体が実施する地方創生プロジェクトに対して、企業が寄附を行った場合に、税制上の優遇措置を受けることができる、内閣府（地方創生推進事務局）所管の制度です。

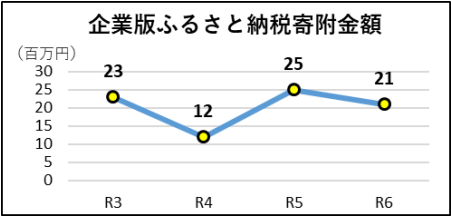
1. 寄附に係る負担軽減

税制上の優遇措置を受けることができ、損金算入と税額控除により、最大で寄附額の約 9 割の税が軽減され、**実質的な企業負担が 約 1 割** となります。



2. 令和 6 年度 寄附実績

寄附件数 : 10件
寄附金額 : 20,937,862円
※人材派遣型を含んだ件数と金額



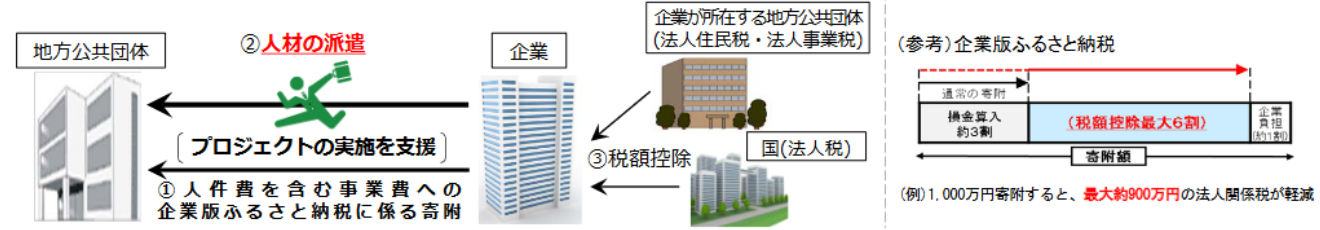
No.	事業名称	事業概要	件数
1	<教育> 小規模特認校における特色ある教育推進事業	魅力ある学校づくりを推進し、通学区域に関係なく市内のどこからでも子どもたちが通える桂中学校区及び高安小中学校区の小規模特認校において、各種の特色ある教育推進に取り組んでいます。	4
2	<魅力発信・魅力創造> やおプロモーション推進事業	2025年大阪・関西万博における波及効果を八尾の成長に活かせるよう、市全体の機運醸成に取り組み、八尾の魅力ある地域資源を世界に発信します。また、市民のみなさんとともに万博に参加し、SDGsの達成や、より良い未来のまちづくりをめざす取り組みとして、ローカルSDGsである「80（やお）アクション」を推進していきます。	1
3	<魅力発信・魅力創造> 観光魅力創造事業	2025年大阪・関西万博を契機として、八尾市への誘客強化を図るため、オンラインによる体験型コンテンツの運用、また、万博で運航が計画されている近未来の乗り物「空飛ぶクルマ」を活かした取り組みを進めるとともに、八尾商工会議所等と連携し、八尾空港の魅力を活かした新たなにぎわい創出に向けて取り組んでいます。	0
4	<産業振興> オープンイノベーション推進事業	大阪ヘルスケアパビリオンでの出展における波及効果を地域産業の成長につなげるため、「OPEN FACTORY CITY YAO」をスローガンに、出展企業等の共創環境を整え、国内外の多くの人々が興味・関心をもち、八尾を万博会場のサテライトとして、ものづくりの現場に足を運ぶ人が増え、交流が増える仕掛けづくりをします。	3
5	<交通> 交通政策推進事業	すべての市民の移動の円滑化を図るため、「八尾市乗合タクシー」の本格運行を行っている竹濑地域のほか、令和5年2月からスタートした大正・志紀・曙川・高安・南高安地域において、引き続き、実証運行を実施します。また、西郡地域については、令和6年度中の実証運行の開始に向けた取り組みを進めます。	0
6	<安全・安心> 消防庁舎機能更新事業	八尾市消防本部庁舎建設等整備事業を引き続き進めるとともに、市城南西部及び南東部における消防署所の移転建替えや新設に向けた取り組みを進めます。また、既存施設の機能更新を図るため、消防署志紀出張所及び消防署高安出張所に係る改修工事などを実施します。	1
7	<健康> 健康づくり推進事業	健康寿命の延伸に向けて、大学等との共同研究の成果を実社会においても活用できるように進めるとともに、市民一人ひとりの健康づくりにアプローチする取り組みにつなげます。また、糖尿病等生活習慣病予防やフレイル予防等について、科学的根拠に基づいた取り組みを進めます。	0
8	<安心・安全> 災害時要配慮者支援事業	高齢者や障がい者などの自力避難が困難な人が、安全に避難できることをめざし、福祉事業者や地域団体等と連携しながら、避難の声かけや移送支援など災害に備えた準備が進むよう取り組みます。	1

3. 企業版ふるさと納税（人材派遣型）について

企業版ふるさと納税（人材派遣型）

企業版ふるさと納税の仕組みを活用して、専門的知識・ノウハウを有する企業の人材の地方公共団体等への派遣を促進することを通じて、地方創生のより一層の充実・強化を図る

○ 企業版ふるさと納税（人材派遣型）の基本スキーム



企業版ふるさと納税（人材派遣型）とは、企業から企業版ふるさと納税に係る寄附があった年度に、当該企業の人材が、寄附活用事業に従事する地方公共団体の職員として任用される場合のほか、地域活性化事業を行う団体等であって、寄附活用事業に関与するものにおいて採用される場合をいう

- 地方公共団体のメリット

 - 専門的知識・ノウハウを有する人材が、寄附活用事業・プロジェクトに従事することで、地方創生の取組をより一層充実・強化することができる
 - 実質的に人件費を負担することなく、人材を受け入れることができる
 - 関係人口の創出・拡大も期待できる
- 企業のメリット

 - 派遣した人材の人件費相当額を含む事業費への寄附により、当該経費の最大約9割に相当する税の軽減を受けることができる
 - 寄附による金銭的な支援のみならず、事業の企画・実施に派遣人材が参画し、企業のノウハウの活用による地域貢献がしやすい
 - 人材育成の機会として活用することができる

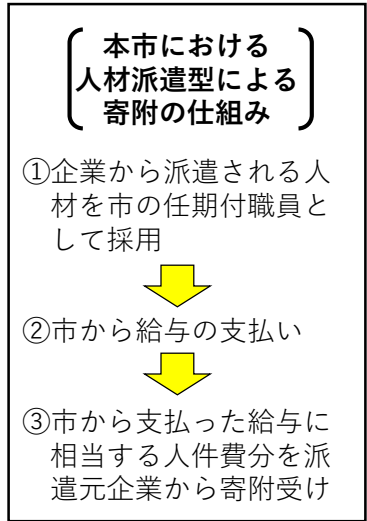
- 活用にあたっての留意事項
- ・ 地方公共団体は寄附企業の人材を受け入れること及び当該人材の受入期間を対外的に明らかにすることにより透明性を確保
 - ・ 寄附企業への経済的利益供与の禁止や、地域再生計画に記載する効果検証の実施に留意
- など

出典：内閣府＜企業版ふるさと納税（人材派遣型）概要より＞

4. 八尾市における企業版ふるさと納税（人材派遣型）の活用について

第2期八尾市人口ビジョン・総合戦略に位置づけられた、「2025年大阪・関西万博に向け、市内企業の成長や経済波及効果を活かす取り組み」を実施することで、八尾市の持続的な発展に寄与することを目的に、令和5年6月30日に株式会社カヤック、京都信用金庫、株式会社ノベルワークス（順不同）とそれぞれ連携協定を締結しました。協定先の事業者で従事したことにより培われたノウハウを持った専門的人材を、八尾市の任期付職員として採用し、産業政策課員として協定に基づく次の事項に取り組んでいただきました。

- (1) 市内事業者と地域住民とのDX化を推進する取り組みを促進し、八尾市への経済波及をもたらすための仕組みづくり
- (2) 地域内外の中小企業等との新たなネットワーキングの仕組みづくり
- (3) 2025年大阪・関西万博に向けたプロモーション及び産業振興となる取り組み



運営に携わっていただいた取り組みの一幕
出典：八尾市公式note（大阪府八尾市 | 大阪・関西万博に挑戦する中の人たち）

5. 令和7年度 企業版ふるさと納税寄附対象事業

事業名称	事業概要	対象事業費
<こども> スクールキッズ・スクエア事業	従来の放課後児童健全育成事業（学童保育）の実施に加え、放課後のこどもの新たな居場所づくりを行うため、保護者の就労要件等に関わらず、希望する児童が自分の意志で自由に遊び、学ぶことができる放課後等の安全な居場所として、学校施設の一部を開放し、指導員が見守りや声掛けを行う事業を実施します。 市内の小学生児童の発達段階等に応じた適切な居場所の選択ができる環境を整えます。	18,108千円
<魅力発信・魅力創造> やおプロモーション推進事業	2025年大阪・関西万博における波及効果を八尾の成長に活かせるよう、市全体の機運醸成に取り組み、八尾の魅力ある地域資源を世界に発信します。また、市民のみなさんとともに万博に参加し、SDGsの達成や、より良い未来のまちづくりをめざす取り組みとして、ローカルSDGsである「80（やお）アクション」を推進していきます。	33,203千円
<魅力発信・魅力創造> 観光魅力創造事業・「映画のまち・やお」推進事業	2025年大阪・関西万博を契機として、八尾市への誘客強化を図るため、オンラインによる体験型コンテンツの運用、また、本市の魅力を映像で発信する「映画のまち・やお」を担う八尾市フィルムコミッションの取り組みを充実する他、八尾商工会議所等と連携し、本市の魅力を活かした新たなにぎわい創出に向けて取り組んでいきます。	20,835千円
<芸術・文化> 芸術文化振興事業	八尾市の地域資源の魅力や芸術文化の取り組みを国内外に伝え、本市への誘客につなげるため、本市にゆかりがあり日本の伝統芸能である高安能や河内音頭をはじめとする様々なコンテンツを万博会場で披露するとともに、万博ミニフェスとして市内各地でまちかどライブクリエイション等を実施します。	34,030千円
<産業振興> 地域商業にぎわい創出事業	中小規模の事業者（商業団体）が行う、賑わい創出や防犯などの地域貢献活動を引き続き支援するとともに、事業者、商業団体による地域貢献活動を促進する仕組みなどを検討し、更なる地域貢献活動を促進していきます。	6,843千円
<安全・安心> 災害対策事業	市民の生命・財産を災害から守り、被害を最小限に抑えるため、防災備蓄物資の充足を図ると共に、避難所の環境整備を進めます。また、防災行政無線（屋外スピーカー）の整備や、新たに情報伝達システムを導入することで、災害時に必要な防災情報を迅速に届ける環境づくりを進めます。	97,888千円
<安全・安心> 消防庁舎機能更新事業	老朽化や機能不足等により、消防防災拠点としての堅牢性が乏しく脆弱性が顕著な消防庁舎の計画的な建替え及び既存施設等の機能更新や機能維持を行い、消防体制の充実強化を図ります。	64,245千円
<健康> 健康づくり推進事業	健康寿命の延伸に向けて、大学等との共同研究の成果を実社会においても活用できるように進めるとともに、市民一人ひとりの健康づくりにアプローチする取り組みにつなげます。また、糖尿病等生活習慣病予防やフレイル予防等について、科学的根拠に基づいた取り組みを進めます。	10,662千円
<地域> 地域まちづくり推進事業	八尾市内で設立されている28の校区まちづくり協議会は、様々な地域団体が構成組織として関わられ、協力し合いながら地域の特色を活かして、防災・防犯、健康づくり、子育て、住民交流などに尽力されています。今後も協議会が持続可能で元気な地域づくりを進められるよう、若い世代をはじめ多様な人の参画と、地域力の向上につながる主体的な取り組みを促進します。	39,012千円

【参考掲載】がんばれ八尾応援寄附金（ふるさと納税）令和6年度寄附実績

寄附件数：19,483件

寄附金額：1,619,294,357円

※総務省所管制度

活用分野	件数 (件)	寄附金額 (円)	主な活用内容
安心して暮らせる まちづくり	3,877	286,496,800	安全安心・災害支援・地域福祉・市民活動に関する事業
未来を育む まちづくり	6,653	547,396,674	こども子育て・教育・奨学金・読書に関する事業
魅力をつくる まちづくり	1,828	133,247,883	産業・緑化・観光・桜・文化・八尾河内音頭まつりに 関する事業
市長におまかせ	7,125	652,153,000	総合計画に基づく、 市の幅広い事業の実施に活用
合 計	19,483	1,619,294,357	

ふるさと納税寄附金額

年度	寄附金額 (億円)
R1	1.4
R2	2.0
R3	9.6
R4	17.6
R5	16.9
R6	16.2